

検査者氏名 :

大臣認定番号 :

機種 :

検査項目	検査事項	検査方法	判定基準	結果
1. 巻上機 ブレーキ	1.油の付着の状況 2.取付けの状況 3.保持力の状況 4.パッドの厚さの状況 5.パッドとディスクとの接触の状況 6.ブレーキ制動時のブランジャーの状況 7.ブレーキコイルの発熱の状況 8.構成機器の作動の状況 9.作動時の状況	検査結果表1-(14)と同一とする。	検査結果表1-(14)と同一とする。	1-1.(良・否) 1-2.(良・否) 1-3.(良・否) 1-4.(良・否) 1-5.(良・否) 1-6.(良・否) 1-7.(良・否) 1-8.(良・否) 1-9.(良・否)
	10.パッドの状況	目視により確認する。	パッドに欠損、割れがないこと、ディスクから剥離していないこと。	1-10.(良・否)
	11. 戸開走行保護装置のブレーキ確認	手動運転にて、急停止させ、かごの無積載上昇時のブレーキ制動を確認する。	ブレーキが制動しないこと又はかごが規定の距離以内で停止すること。 <u>基準値：±20mm 以内</u>	1-11.(良・否) 制動距離： mm 前回： mm
	12. ブレーキ動作感知装置	目視により動作信号を確認する。	ブレーキ開及び閉時、ブレーキ動作感知装置の動作信号が異なる信号であること。	1-12.(良・否)
2. かごの戸 スイッチ	1. 検査結果表3-(3)と同一とする。	検査結果表3-(3)と同一とする。	検査結果表3-(3)と同一とする。	2-1.(良・否)
3. 施錠装置	1.検査結果表4-(11)と同一とする。	検査結果表4-(11)と同一とする。	検査結果表4-(11)と同一とする。	3-1.(良・否)
4. つま先保 護板(エ プロン)	1.取付けの状況	目視及び触診により確認する。	取付けが堅固なこと。	4-1.(良・否)
	2.長さ	かご床面からつま先保護板直線部までの長さを測定する。	規定値数値であること。 <u>基準値：700mm 以上</u>	4-2.(良・否)
5. 戸開走行 保護回路	1.安全制御プログラムバージョン	プリント基板の型番を確認する。	下記型番と同一か確認すること。 型式 UCMP-NWELC	5-1.(良・否) 基盤形式 ()
	2.走行中戸開時の動作有無	エレベーターがドアゾーン以外にいる時に、乗場戸の錠を外す。	戸開走行状態を模擬させた時の各信号が正常であることを確認する。確認後、エレベーターが正常に停止し、またUCMPエラーで停止していることを確認すること。	5-2.(良・否)
	3.取付けの状況	触診により確認する。	取付けが堅固なこと。	5-3.(良・否)
6. 特定距離 感知装置	1.取付けの状況	目視及び触診により確認する。	取付けが堅固なこと。	6-1.(良・否)
	2.動作位置	各階に走行させ、着床させる。	正常に着床すること。	6-2.(良・否)
7. 部品	1.規定部品の型式	目視により確認する。	規定部品の型式が適正であること。	7-1.(良・否)
	2.規定部品の交換基準	目視及び触診により確認する。	規定部品の動作回数又は経過時間が規定値を超えていないこと。摩耗量が規定値を超えていないこと。	7-2.(良・否)
備考				

上記に記載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

著作権所有：大澤工業株式会社